

定期検診受診の皆様へ



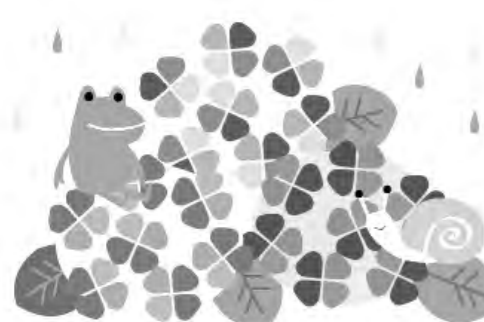
4月、5月は非常事態宣言を受けて、自粛診療を行なってまいりました。定期検診を予定通り実施できなかった患者様にはご迷惑をお掛けし申し訳ございません。今後も院内の3密を避けるために、定期検診の皆様のご予約の調整をさせていただきたく、お願いがございます。

① 通常より検診の間隔が広がってしまっております。1ヶ月ごとの方は2ヶ月ごとに、3ヶ月ごとの方は、4~5ヶ月ごとにご変更いただく場合がございます。ご容赦くださいませ。その分、ご来院の折には真心を込めて歯のクリーニングをいたします。

② 定期検診の間隔が開くことで不具合が発生しつつある場合は遠慮なくお電話下さい。担当の衛生士がご相談を受けさせていただきます。来院日の調整も行います。

③ これ以上延期は困る、とお考えの方もお気軽にご連絡下さい。ご予約を可能な限り早めに取りさせていただきます。

④ 極力外出を控えている方も、こちらからお電話した時にその旨をお伝えください。衛生士がお電話で歯の健康相談を実施させていただきます。



ほぼ貸し切り診療実施中



夢デンタルクリニックは、大切な貴方だけのために【ほぼ貸し切り診療実施中】です。

ご来院の数日前に、ご来院のご予定確認と診療のご希望、不安な事などないかどうかお電話にてお伺いいたします。

院内での3密を避けるために患者様の人数を限定し、ご予約のお時間を調整させていただき、感染対策を万全に整えた上で診療再開しております。

夢デンタルクリニックは コロナの時期だからこそ「ほぼ貸し切り診療」にて患者様に対応いたします。医院丸ごと貸し切りの贅沢をご堪能下さい。



コロナウイルスに負けるな！ お口のクリーニングで肺炎予防



新型コロナウイルスの病状が、ある時点から急速に悪化する場合がありますが報告されています。肺炎には「ウイルス性肺炎」と「細菌性肺炎」があります。新型コロナではウイルス性肺炎から症状が始まりますが、急速に症状が悪化する場合には口腔内細菌が肺に感染する「細菌性肺炎」が併発することがわかってきました。お口のクリーニングでこの「細菌性肺炎」を防止することができます。

はじめはウイルス性肺炎との戦いです

新型コロナウイルスに感染すると、ウイルス性肺炎が起き、免疫細胞がウイルスと戦います。

①

新型コロナウイルス感染後の免疫力の暴走により肺胞はダメージを受け、細菌性肺炎を起こしやすくなります。

②

免疫細胞が動きウイルスを攻撃しますが、免疫細胞は正常な肺の細胞も攻撃してしまいます。

③

免疫力が回復してもウイルス性肺炎により肺胞はダメージを受け、細菌性肺炎を起こしやすくなります。

④

数週間のウイルスとの戦いの結果、免疫の暴走が起こり、肺胞上皮は傷つきます。傷ついた肺は細菌の侵入を許しやすくなります。

⑤

お口の中が不衛生で、歯磨き不足、歯周病の悪化などがあると、唾液の誤嚥(唾液が間違っ肺に入ること)により口腔内細菌が肺に侵入します。

⑥

ウイルス性肺炎ですでに肺がダメージを受けているので、細菌侵入により細菌性肺炎が起こりやすいのです。

⑦

細菌が急速に増殖し、免疫機能は圧倒されてしまい、急速に肺炎が重症化します。

⑧

肺から血中に細菌が侵入し、細菌が全身に回り蹂躞します。この状態になると急速に命の危険が高まります。

出典：Max Roser and Hannah Ritchie March 23,2020

夢デンタルクリニック 衛生士からのメッセージ

こんな時だからこそ歯の健康が大切です。栄養価の高い食品をちゃんと噛んで食べることによって免疫力がアップします。

また、お口の中の衛生状態が良い人は、コロナによる肺炎の悪化が少ないとの報告があります。

お口の中が不衛生だとコロナウイルスによる肺炎と、口腔常在菌による誤嚥性肺炎を併発してしまい症状悪化が著しいそうです。

歯科検診、歯のクリーニングを受けてコロナに勝ちましょう！

発行元 **夢デンタルクリニック**

札幌市西区西野3条7丁目5-15 ☎ 011-667-4618

〈受付時間〉月・火・木 9:30-18:30 水・金 9:30-17:00 (土日祝休診)

チャンネル登録お待ちしております！
夢デンタルチャンネル

夢デンタルチャンネルは歯科医大久保弘道が「あなたの歯」を100歳まで健康に守り続けるための知恵や方法を伝える番組です。毎週金曜日更新を予定しています。

- ◆【歯科医が教える】神経を抜いた歯、なぜ痛い!?【詳しく解説】
- ◆【成人の8割が歯周病!?】今日からできる予防法【3つあります】

など、みなさまの素朴なギモンにお答えしています。ぜひご覧ください。